



パノラマティクスとコラボレートした体験型ラウンジも
ブルーボトルコーヒー 梅田茶屋町カフェ
2021年7月24日(土) オープン

ブルーボトルコーヒージャパン合同会社(本社:東京都江東区)は2021年7月24日(土)、関西6号店目となる「ブルーボトルコーヒー 梅田茶屋町カフェ」を大阪・茶屋町にオープンいたします。



ブルーボトルコーヒーが日本上陸してから6年間、私たちは“美味しいコーヒー体験は人生をより美しくする”と考え、コーヒーそのものはもちろん、それを取り巻く全てのコーヒー体験に重きを置き、カフェの店作りやオンラインでの取り組みを行なってまいりました。その中で、梅田茶屋町カフェでは、スペシャルティコーヒーを、味覚や嗅覚だけではなく、聴覚や触覚、視覚を含め五感でコーヒーを体感していただけるお店作りを進めて参りました。

IN (アイ イン) がデザインする梅田茶屋町カフェは、エントランスから暖かい木の表情が広がり、訪れるゲストのみなさまをお迎えします。明るい光とコーヒーの香りで満たされたドリップステーションでは、バリスタが美味しいコーヒーを1杯ずつ丁寧にドリップする姿をご覧ください。二階へと続く階段を上ると、大阪のガラス工房 fresco (フレスコ) が製作したコーヒー色の球体ガラスを使用したシャンデリアが、吹き抜け全体に広がります。階段という立体的な空間の中で、全ての制作工程を人の手によって制作されたガラスが、自然光も取り込みながらきらめく印象的な景色が流れ、これから楽しむコーヒーへの気分を一層盛り上げます。二階のフロアの中央には、パノラマティクス(旧:ライゾマティクス・アーキテクチャー) が作り出す、「Sense Lounge」をご用意しました。忙しい日々の中で自分自身をリセットし、自分の感覚を取り戻せるような特別な空間の中で、スペシャルティコーヒーをごゆっくりお楽しみください。

梅田茶屋町カフェが位置する茶屋町は、明治の末から大正の間、多くの文士や画家がここに住む「文化サロン」だった場所であり、その文脈が受け継がれる現在も、商業施設やオフィスに加えて、劇場や放送局なども位置する大阪での文化発信エリアとなっています。私達のカフェから新しい文化が生み出される、そのようなカフェになることを夢見ています。

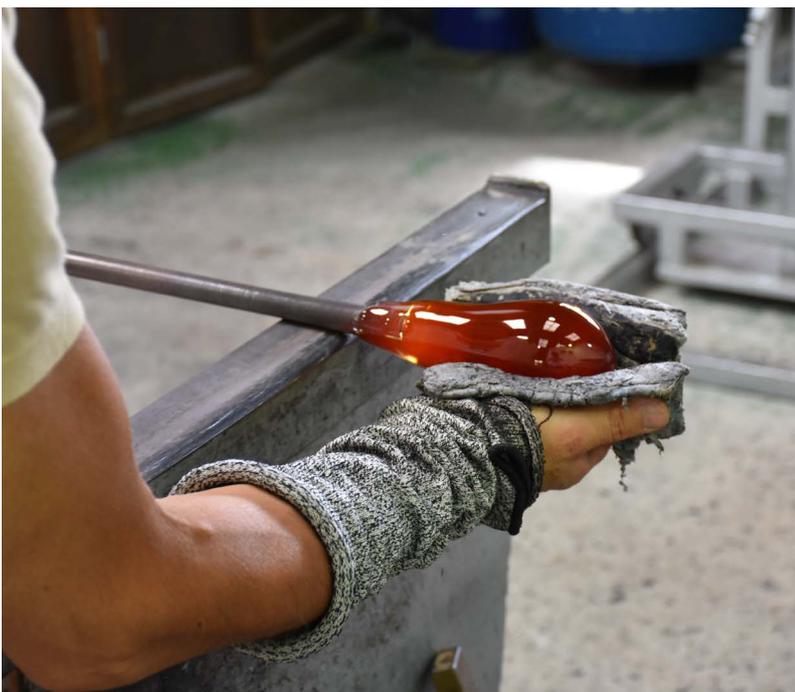
SENSE LOUNGE BY PANORAMATIKS



カフェの二階フロアの中央に位置する「Sense Lounge」は、ブルーボトルコーヒーとして世界で初めて設置する体験型のラウンジスペースです。パノラマティクスが企画・制作を担当したこちらのラウンジでは、天井に設置されたスクリーンから降り注ぐ映像と音、それと連携する席の心地よい振動により、1日の流れの中で一歩立ち止まり、自分自身をリセットするような感覚をご体験いただける場所となりました。訪れた方にしか味わえない、ニュートラルな自分に戻る感覚、そしてその空間の中で美味しいコーヒーと向き合いじっくりと楽しむ時間を、ぜひご自身でご体験ください。

「Sense Lounge」イメージ

GLASS CHANDELIER BY FRESCO



二階フロアへと続く階段には、清澄白河フラッグシップカフェ（旧：清澄白河ロースタリー&カフェ）のライティングも制作いただいたご縁がある、地元・大阪のガラス工房 fresco（フレスコ）が制作したガラスのシャンデリアを設置いたしました。今年創業から20年を迎えるfrescoでは、全ての工程を手作業で行い、吹きガラスを製造することで知られ、日本中にたくさんのファンを抱えています。今回、ブルーボトルのコーヒーをイメージした何百色から選ばれた、絶妙なブラウンカラーのコーヒー色の球体ガラスを全部で168個使用したシャンデリアをご用意いただきました。自然光と照明を取り込んだガラスは、空間の中で静かにきらめき、吹き抜け全体をあたたかく照らします。

fresco 自社工房での制作の様子

UMEDA CHAYAMACHI CAFE MENU 梅田茶屋町カフェ メニュー

※ 価格は全て税込表記

梅田茶屋町カフェ 限定

ティラミス ※店内のご提供のみ

ティラミス 748円

提供時間 13:00~22:00

清澄白河フラッグシップカフェでも好評のスイーツを監修した後藤裕一と仲村和浩によるパティシエユニット Tangentes (タンジェント) を今回もアドバイザーに迎え開発されたティラミス を、限定メニューとしてご用意しました。ブルーボトルのコーヒーを染み込ませた生地と、手作りのマスカルポーネクリームを層にし、香り豊かなアマゾンカカオを振りかけた、滑らかな口溶けのティラミスです。



梅田茶屋町カフェ・京都カフェ・渋谷カフェ 限定

ワッフルプレート パイナップル & パッションクリーム

756円 (お持ち帰りの場合) 770円 (店内ご利用の場合)

ブルーボトルコーヒーのアイコン、リエージュワッフルにトッピングをしたプレートスタイルのデザートメニュー。

ご注文をいただいてから焼き上げるリエージュワッフルに、さっと炙ったパイナップルとパッションフルーツを盛り付けました。フルーツとも相性抜群な、バニラやクローブの香りを楽しめるパッションキャラメルソースをかけてお楽しみください。



梅田茶屋町カフェ 先行

コールドブリュー ブルーベリー フィズ

594円 (お持ち帰りの場合) 605円 (店内ご利用の場合)

高品質なスペシャルティコーヒーを、熱を加えずゆっくりと水で抽出することで、コーヒーの豊かな味と香りを最大限に引き出した、ブルーボトルコーヒー カフェで定番人気の「コールドブリュー」と、ブルーベリーのフルーツシュラブ (フルーツやハーブを混ぜて作るビネガー入りシロップ)、そして炭酸水を組み合わせた「コールドブリュー ブルーベリー フィズ」。ブルーベリーのフレーバーがコールドブリューのフルーティーなフレーバーを引き立てる、リフレッシュなテイストに仕上がりました。

※2021年8月5日 (木) より、全国のブルーボトルコーヒー カフェで発売いたします。



UMEDA CHAYAMACHI CAFE LIMITED ITEM 梅田茶屋町カフェ限定アイテム

fresco オリジナルグラス

7,480円 ※20点限定

fresco オリジナルグラス & ピッチャーセット

17,380円 ※10点限定

梅田茶屋町カフェの階段室のシャンデリアを制作いただいた fresco のオリジナルグラスとピッチャーを、数量限定で発売します。アイスコーヒーなどの、アイズドリンクを美味しくお飲みいただけるよう、色、形共に試作を重ねて完成した吹きガラスは、複雑な色味と重厚感が特徴です。1点ずつ手作りされたグラスとピッチャーは、その柔らかな曲線と、ガラスの落ち着いた色味と涼しげな見た目が静かな存在感を放ち、インテリアのアクセントにもおすすめです。



エンブroidアリー エコバッグ

4,400円

梅田茶屋町カフェのオープンを記念し、デザインやプロダクトの力を通して世の中を元気にする「Ball&Chain」とのコラボレートし製作した梅田茶屋町カフェ限定のエコバッグを数量限定で発売いたします。耐久性、撥水性に優れた厚手のポリエステル素材に、パノラマティクス制作の「Sense Lounge」や、fresco 制作のシャンデリアを含めた梅田茶屋町カフェのデザインを刺繍で大胆に表現したこちらのエコバッグは、折りたたむと手のひらほどのコンパクトサイズになるため、持ち運びにもとても便利。毎日のショッピングバッグとして、またプレゼントとしてもおすすめです。



QUICK STAND ブルーボトルコーヒー クイックスタンド

昨年の設置以降東京の11箇所に設置しご好評をいただいている、ブルーボトルコーヒー専用自動販売機「ブルーボトルコーヒー クイックスタンド」が、タッチパネル式となり梅田茶屋町カフェと京都カフェの店内に関西で初めて設置し、商品の販売を開始いたします。こちらのクイック

スタンドはデジタルサイネージを搭載したキャッシュレス自販機となり、店内一階に設置しクイックスタンド 限定セット3セットを含めた10種類の商品を販売いたします。

(京都カフェには7月16日(金)に設置予定)

CAFE INFO

ブルーボトルコーヒー 梅田茶屋町カフェ
※7月24日(土) GRAND OPEN

〒530-0013 大阪市北区茶屋町15-22
アーバンテラス茶屋町 A棟

営業時間 8:00~22:00
(初日は午前10時にオープン予定)
※政府、自治体からの指針や発表、出店させていただいております施設の方針などの状況を考慮し、当面の間は営業時間を変更を致します。

店舗面積 345.81m²
店内席数 49席
アクセス 阪急「大阪梅田駅」徒歩4分
JR「大阪駅」徒歩9分
大阪メトロ御堂筋線「中津駅」徒歩7分

ABOUT BLUE BOTTLE COFFEE ブルーボトルコーヒーとは

ブルーボトルコーヒーは 2002 年に、創業者のジェームス・フリーマンによって、アメリカ・カリフォルニアで誕生しました。創業以来、デリシャスネス、ホスピタリティ、サステイナビリティを信念に掲げながら、おいしさを徹底的に追求したコーヒーを提供してまいりました。また、自社のロースタリーから焙煎したてのコーヒーを配送

可能な地域にのみカフェをオープンすることで、おいしさのピークに合わせてエイジングしたコーヒー豆の販売を行っています。現在は、サンフランシスコ、ニューヨーク、ロサンゼルス、ワシントン D.C.、ボストン、ソウル、香港、東京、横浜、京都、神戸で100店舗以上を展開しています（2021年7月現在）。

清澄白河フラッグシップカフェ [2015/2/6]

〒135-0023 東京都江東区平野 1-4-8
店舗面積 184.27m²
席数 47 席

青山カフェ [2015/3/7]

〒107-0062 東京都港区南青山 3-13-14
店舗面積 214m²
席数 80 席

新宿カフェ [2016/3/25]

〒160-0022 東京都新宿区新宿 4-1-6
店舗面積 155.19m²
席数 45 席

六本木カフェ [2016/9/16]

〒106-0032 東京都港区六本木 7-7-7
店舗面積 138.91m²
席数 27 席

中目黒カフェ [2016/10/27]

〒153-0061 東京都目黒区中目黒 3-23-16
店舗面積 417.78m² (カフェエリア: 61.49m²)
席数 40 席

品川カフェ [2016/11/15]

〒108-0075 東京都港区港南 2-18-1
店舗面積 165.80m²
席数 27 席

三軒茶屋カフェ [2017/10/27]

〒154-0024 東京都世田谷区三軒茶屋 1-33-18
店舗面積 93.97m²
席数 33 席+テラスエリア

京都カフェ [2018/3/23]

〒606-8437 京都府京都市左京区南禅寺草川町 64
店舗面積 452.98m² (カフェエリア: 64.98m²)
席数 カフェ: 52 席 (はなれ一階: 18 席、
カフェ棟: 44 席)
The Lounge —Kyoto—
(ご予約制) 7 席

神戸カフェ [2018/7/20]

〒650-0039 神戸市中央区前町 1
店舗面積 217.8m²
席数 63 席

神田万世橋カフェ [2018/12/7]

〒101-0041 東京都千代田区神田須田町 1-25-4
店舗面積 24.91m²

池袋カフェ [2019/3/22]

〒171-0022 東京都豊島区南池袋 2-23-7
店舗面積 65.01m²
席数 9 席

恵比寿カフェ [2019/7/19]

〒150-0022 東京都渋谷区恵比寿南 1-5-5
アトレ恵比寿本館 1 階
店舗面積 85.07m²
席数 21 席

銀座カフェ [2019/8/16]

〒104-0061 東京都中央区銀座 6-10-1
GINZA SIX B2F
店舗面積 117.79m²
席数 48 席

京都六角カフェ [2019/12/13]

〒604-8135 京都市中京区
東洞院六角上る三文字町 226-1
席数 25 席

広尾カフェ [2020/6/11]

〒150-0012 東京都渋谷区広尾 5-4-16
THE RESTAURANT 1F
店舗面積 95.70m²
席数 28 席

NEWoMan YOKOHAMA

カフェスタンド [2020/6/24]

〒220-0005 神奈川県横浜市西区南幸 1-1-1
NEWoMan YOKOHAMA 1F
席数 なし

京都木屋町カフェ [2020/7/23]

〒604-8023 京都市中京区
蛸薬師通河原町東入備前島町 310-2
立誠ガーデン ヒューリック京都 1F
店舗面積 123.29m²
席数 30 席

竹芝カフェ [2020/9/14]

〒105-7503 東京都港区海岸 1-7-1
東京ポートシティ竹芝オフィスタワー 3 階
店舗面積 92.06m²
店内席数 22 席

みなとみらいカフェ [2020/9/25]

〒220-0012
神奈川県横浜市西区みなとみらい 3-5-1
MARK IS みなとみらい GL 階
店舗面積 114.13m²
店内席数 屋内×26 席、
屋外ベンチ×12 台

渋谷カフェ [2021/4/28]

〒150-0041 東京都渋谷区神南 1-7-3
渋谷区立北谷公園内
店舗面積 216.11m²
席数 1F: 10 席、2F: 33 席、
屋外ベンチ (1、2 名がけ) 12 台

HUMAN MADE 1928 Cafe

by Blue Bottle Coffee [2021/5/25]

〒604-8082 京都府京都市中京区
弁慶石町 56 1928 ビル 1 階
「HUMAN MADE 1928」内
席数 12 席 (1F)

梅田茶屋町カフェ [2021年7月24日 OPEN]

〒530-0013 大阪府北区茶屋町 15-22
アーバンテラス茶屋町 A 棟

白井屋カフェ [2021年9月下旬 OPEN]

〒371-0023 群馬県前橋市本町 2-2-15
「白井屋ホテル」敷地内、馬場川通り沿い

Online Store <https://store.bluebottlecoffee.jp>

問い合わせ先 Blue Bottle Coffee Japan 合同会社 東京都江東区平野 1-4-8

広報担当 (吉田): japan_press@bluebottlecoffee.com [@bluebottlejapan](https://www.instagram.com/bluebottlejapan)